

英語科学習指導案（細案）

授業者：

- 1、日時 : 令和5年6月9日（金）第4時限
2、指導学級 : 第■学年■組 42人（男：26名 女：16名）
3、授業場所 :
4、授業時間 : 11時40分～12時30分（50分授業）
5、教科書 : 「LAND MARK I（啓林館）」
6、単元 : 「Lesson3 School Uniform」
7、単元の指導目標：制服に関する理解を深め、制服の在り方について主体的に考える。
8、本時の指導目標：さまざまな国の制服を知り、国際理解に繋げる。
9、単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p><知識></p> <p>① 単元で学習する言語材料（受動態）を含む文について、形や使い方を理解している。</p> <p>② リスニングの内容や制服の説明に関する語彙、意味を理解している。</p> <p><技能></p> <p>制服に関する語彙や表現の意味、働きを理解し説明文の内容を読み取り、さらにそれを基に自分の考えを表現する技能を身につけている。</p>	<p>① リスニングの内容や教科書本文の概要を捉え、自ら問い合わせについて考えることができる。</p> <p>② 提示する時間内に問題を解き終わることができる。</p> <p>③ Questionに対して、英語で答えることができる。</p>	<p>① 日本や海外の制服について関心を持ち、本文の内容を積極的に理解しようとしている。</p> <p>② 相手が話している内容について関心を持ち、反応や理解を示しながら耳を傾けようとしている。</p> <p>③ 言語活動に意欲的に取り組み、自分の考え方や意見について主体的に相手と交流している。</p>

10、単元観

- (1) 生徒観：■年■組の生徒たちは、とても元気で明るく、授業内の活動に一生懸命取り組む様子が見られる。また、英語を使ってみようという前向きな姿勢で英語の授業に取り組む生徒が多い。楽しんで英語を聞き、クイズなどのアクティビティに参加する一方で、英語を読む、書くことに対して苦手意識を感じている生徒もいる。そのため、生徒たちが楽しんで英語を読んだり書いたりする活動につなげていくことが課題である。
- (2) 指導観：受動態については前時で学習済みである。本単元では、前回学んだ用法をもとに、実際にレッスン3の制服に関する説明文を自ら理解できるように指導する。また、説明文を翻訳するのみの授業ではなく、文の構造を理解させ、英文速読のためのスキルを身に付ける。
- (3) 教材観：英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、

英文やグラフから読み取れる情報を的確に理解し、適切に伝える基礎的な能力を向上させる教材である。また、聞き手に対し、正しい発音で分かりやすく伝える音読をする能力も身につけることができる。

1.1、本課の指導と評価の計画（全4時間）

時	生徒が学習する内容	指導のポイント	主な評価基準
第1時	<ul style="list-style-type: none"> • Hyper Listening Lesson6 “Conversation 1 <on the telephone>” • LAND MARK I Lesson3 “School Uniform” Part1 第一段落 	<ul style="list-style-type: none"> • リスニングのための語彙力チェック。 • 電話使用時の英語表現を取り上げ、理解させる。 • 新しく習う英単語や英熟語を、ペアワークやクイズで楽しみながら覚えさせる。 • 速読リーディングで、本文全体の大まかな構造や意味を考えさせる。 • 受動態が用いられている一文をピックアップし、受動態についての理解を深めさせる。 • 本文を解説し、主題に触れる。 	<p><知識②></p> <p><主体的②></p> <p><主体的②③></p> <p><思考・判断・表現></p> <p><知識①></p>
第2時	<ul style="list-style-type: none"> • Hyper Listening Lesson6 ストラテジー&ディクテーションノート（第1時の復習） • LAND MARK I Lesson3 Part1（第1時の復習とまとめ） 	<ul style="list-style-type: none"> • 復習として、電話使用時の英語表現を注意深くリスニングさせる。 • 英単語同士の音の繋がりに触れ音読を繰り返し、リスニング能力を向上させる。 • 教科書に記載されている絵と、制服のバリエーションを関連させ、視覚を用いて理解させる。 • パート1の本文の構造や意味を理解させ、教科書のQ&Aに即答させる。 • 教科書に記載されているグラフを用いて、パート1のまとめを行う。 	<p><知識②></p> <p><主体的③></p> <p><主体的①></p> <p><技能></p>
第3時 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> • Hyper Listening Lesson7 “Directions” p. 13, 14 • LAND MARK I Lesson3 Part2 第一段落 	<ul style="list-style-type: none"> • 道案内の英語表現に何度も触れ、さらに音読も交え音声を自ら確認させることでリスニング力を向上させる。 • 新しく習う英単語や英熟語を、ペアワークやクイズで楽しみながら覚えさせる。 • 速読リーディングで、本文全体の大まか 	<p><知識②></p> <p><主体的②></p> <p><主体的③></p> <p><思考・判断・表現></p>

		<p>な構造や意味を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去分詞形の動詞が用いられている一文をピックアップし、意味や用法を理解させる。 Part2 の第一段落まで解説し、Part1との内容の違いに触れる。 	<p>現> <知識①></p> <p><主体的①></p>
第4時	<ul style="list-style-type: none"> システム英単語の小テスト LAND MARK I Lesson3 Part2 (Part1からの復習とまとめ) 	<ul style="list-style-type: none"> 英単語の語彙力を向上させる。 海外（韓国とオーストラリア）の学校の制服について、教科書 p. 43 の写真と関連させ復習する。 ベトナムやブータン、マレーシアの制服を国際理解も含め学習する。 パート 2 の本文の構造や意味を理解させ、教科書の Q&A に即答させる。 教科書に記載されている写真を用いて、パート 2 のまとめを行う。 	<p><知識・技能 ></p> <p><主体的①② ></p> <p><技能></p>

1 2、本時の学習過程

過程	教師及び生徒の活動	留意事項	評価の観点
導入 (2分)	○あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> チャイムと同時に授業を始める。 元気よく英語で挨拶を行う。 本時に使用する教材を生徒に伝え、授業の準備をさせる。 	
展開 1 (4分)	○Hyper Listening Lesson7 “Directions” p.13 2回リスニング	<ul style="list-style-type: none"> 1回目の解答は問題文に直接薄くマークさせる。 2回目の解答はページ右上の本解答欄にマークさせる。 	<p><知識②></p> <p><主体的に学習に取り組む態度②></p>
展開 1' (6分)	○“Directions” 解説	<ul style="list-style-type: none"> 解答ノートのスクリプトに注目させる。 音の繋がりを印や記号を用いて解説し、視覚的に理解させ 	<p><主体的に学習に取り組む態度②></p>

		<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> “Repeat after me.”で音読させる。 	
展開 2 (3 分)	○Hyper Listening Lesson7 ストラテジー 1回リスニング	<ul style="list-style-type: none"> ページ下部の Listening Tips も解答させる。 	<知識②>
展開 2' (5 分)	○ストラテジー解説	<ul style="list-style-type: none"> 道案内の英語表現を理解させる。 音読で単語の繋がりに慣らせる。 解説後、もう一度リスニングさせる。 	<主体的に学習に取り組む態度②> <知識②>
展開 3 (1 分)	○Lesson3 Part2 のワークシートを配布する		
展開 4 (1 分)	○ワークシートの New Words と Idioms 音読	<ul style="list-style-type: none"> “Repeat after me.”で 1 項目 2 回ずつ音読させる。 正しい発音で元気よく発音させる。 	<主体的に学習に取り組む態度③>
展開 4' (3 分)	○ペアワーク 問題の出し合い	<ul style="list-style-type: none"> ワークに入る前に、30 秒時間を作り、個人で暗記させる。 ペアワーク=出題者役と解答者役を 1 分交代で、新単語&新熟語を覚えさせる。 	<主体的に学習に取り組む態度②③>
展開 5 (5 分)	○New Words&Idioms 列対抗クイズ	<ul style="list-style-type: none"> 全員起立させる。 指導者が 1 問ずつ出題する。 答えが分かった人から挙手。 挙手が速かった生徒を当てる。 正解した生徒は縦か横の列を選択し、選ばれた列に該当する生徒は座る。 	<知識②> <思考・判断・表現>

展開 6 (2分)	○ワークシート Quick Check	<ul style="list-style-type: none"> ・2分で本文を速読し、問い合わせさせる。 	<思考・判断・表現>
展開 7 (2分)	○ワークシート Grammar	<ul style="list-style-type: none"> ・過去分詞形の動詞が、名詞を修飾している用法に触れ、理解させる。 ・板書で解説し、視覚的に理解させる。 	<知識①>
展開 8 (15分)	○Part2 本文の第一段落まで 解説	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単に翻訳できる英文は、生徒に尋ね答えさせる。 ・“What is A like?” 解説 ・“Those” 解説 (3行目) ・“ours” 解説 (5行目) ・教科書 p.43 に記載されている制服の写真を用いる。 	<主体的に学習に取り組む態度①>
終末 (1分)	○あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の授業の予定を伝え、忘れ物がないように促す。 ・元気よく英語で挨拶を行う。 	

1 3、準備物

iPad, プロジェクター, スクリーン, 黒板, ワークシート, タイマー

1 4、ご講評欄